TAISHO
TAISHO CORPORATION

レザーコンテナ

取扱説明書

MAC-10T　MBC-10S

エコノ・ホースタイプをご使用になる前に

- 当社製品を安全かつ正しく快適にお使いいただくために、必ず本取扱説明書をお読み下さい。誤った使用方法は事故をひきおこす恐れがあります。
- お読みになったあとも必ず、製品と共に保管して下さい。
- 本製品を貸与または譲渡なさる場合は、この取扱説明書を必ず添付してお渡し下さい。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、すみやかに販売店にご注文下さい。
- なお、本製品は安全対策や、機能向上のため使用部品の一部変更を行う場合があります。このためイラストなどの一部が本製品と一致しないことがありますのであらかじめご了承下さい。
- また、ご不明の点やお気づきのことがございましたら、お買い上げ頂きました販売店、農協などにご相談下さい。

印付きの下記マークは、安全上、お客様にかかわる重要な項目です。必ず、お守り下さい。

危険　**その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。**

警告　**その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。**

注意　**その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。**

TAISHO
株式会社タイショー

■ 安全に作業をするために

⚠危 険　三相電源コンセントのアース線は正規の配線にして下さい。

【守らないと】
感電して命を落とす恐れがあります。

⚠注 意　トラックへの積み込み、積み下ろしは平らな場所で行う。

【守らないと】
事故を起こす恐れがあります。

⚠注 意　コンテナはトラックに固定する。
コンテナのフック（４ヶ所）とトラックの荷台を、ロープなどで確実に固定して下さい。

【守らないと】
荷台からコンテナが転落したりして、事故を起こす恐れがあります。

⚠注 意　積載重量は使用するトラックについての道路交通法の制限を守る。

【守らないと】
道路交通法違反になります。

⚠注 意　電源プラグを差し込む前に本体スイッチが「停止」になっていることを必ず確認する。

【守らないと】
機械が急に動き出したりして、ケガをする恐れがあります。

⚠注 意　急発進・急ハンドルを避け、慎重に運転する。

【守らないと】
転倒したりして、事故を起こす恐れがあります。

⚠注 意　コンテナ運転中はその場から離れない。

【守らないと】
緊急時の対応が遅れ、事故や機械の破損を引き起こす恐れがあります。

⚠注 意　梁Ｄ（長い横梁）は忘れずに組み立てる。

【守らないと】
ブレスが変形して柱が倒れ、事故を起こす恐れがあります。

⚠注 意　丸頭ピンにＲピンを確実に差し込む。ロックピンで横梁を必ず固定する。

【守らないと】
柱、梁等がはずれて、事故を起こす恐れがあります。

⚠注 意　ホースが本体に差し込んであるときは、ホースの排出口に手などを入れない。

【守らないと】
機械に巻き込まれたりして、ケガをする恐れがあります。

⚠注 意　**モーターカバー内に手などを入れない。**
モーターカバーを外して使用しない。

【守らないと】
機械に巻き込まれたりして、ケガをする恐れがあります。

⚠注 意　**コンテナ運転中や停止直後は、モーターに手などを触れない。**

【守らないと】
モーター本体が熱くなっており、ヤケドをする恐れがあります。

⚠注 意　**保守・点検時は必ず電源プラグを抜く。**

【守らないと】
機械が急に動き出したりして、ケガをする恐れがあります。

⚠注 意　**コンテナを宙吊りにして保管しない。**
コンテナを保管する時は、平らな所に転倒しない状態で置いて下さい。
決して宙吊りでの保管はしないで下さい。

【守らないと】
落下事故などにより、ケガや下の物を壊す恐れがあります。

■ 使用上の注意

（1）　運転開始前に、**モーターの回転方向**を確認して下さい。　（回転方向を矢印に合せて下さい。）（図１参照）

（2）　必要以上にバネホースを**空運転**させないで下さい。空運転が続きますと**ホースに穴が開く**恐れがあります。特に手動排出の場合、注意して下さい。

（3）　サーマルが働きモーターが止まった場合、一旦**スイッチを停止**に戻し原因を取り除いた後、２～３分後に**再起動**させて下さい。

（4）　**湿った籾**の場合は、**シャッターを絞り手動排出**で籾を出して下さい。
(絞りすぎに注意して下さい。
絞りすぎると**ホースに穴が開く**ことがあります。)

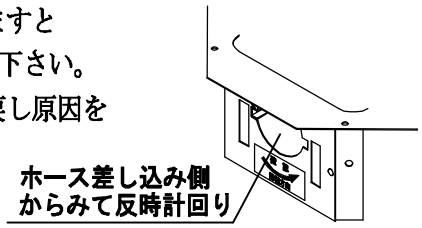


図１

（5）　シャッターを閉めた場合、**レバー**（シャッター閉用）を確実に差し込んで下さい。

（6）　ジョイントボックス(首振り部)は、排出作業時以外は**ロック**して下さい。
(ボックスハンドルの後端部を本体のロック用ストッパー金具の丸穴の中に差し込んで下さい。)（図２参照）

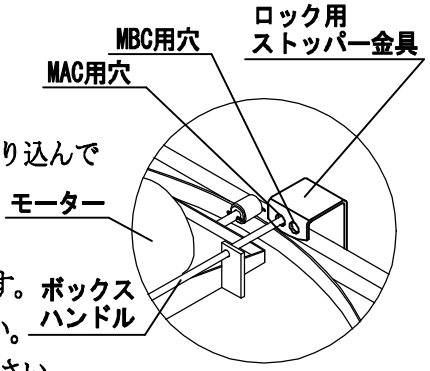


図２

（7）　**柱を伸縮**させるときは、**籾を入れる前**に行って下さい。

（8）　柱を中穴、下穴で固定している場合は、**ホッパーのたるみを内側**に折り込んで下さい。（Ｐ．４「柱を伸縮する方法」参照。）

（9）　**自動運転**の場合、シャッターは**全開**で使用して下さい。
残量センサーはシャッター**全開時以外**は動作しない場合があります。

(10)　ひもやなわ等、**穀物以外**のものをホッパーの中に入れないで下さい。

(11)　モーターやスイッチボックスには**雨や水がかからない**ようにして下さい。

(12)　電源は必ず**専用コンセント**からとって下さい。
(延長コードを使用する場合は、太さが２mm²以上で長さは３０m以下でご使用下さい。
また、タコ足配線やコードを巻いたままでのご使用は、機械の故障の原因となります。)

■ 組立手順

（1）柱、ブレスのセット

① ベースのブレス用軸からブレスを外します。（4箇所）(図3－1参照)

② 柱を起こします。

機体中央側から作業を行うと簡単に組み立てる事ができます。

③ ブレス端部の穴をブレス用軸に差し込みます。(図3－3参照)

※注意 ・ブレスを組み立てた後、抜け止めのRピンを忘れずに差して下さい。

・ブレスのセットは、柱が倒れてくると危険ですので、必ず柱を支えながら行って下さい。

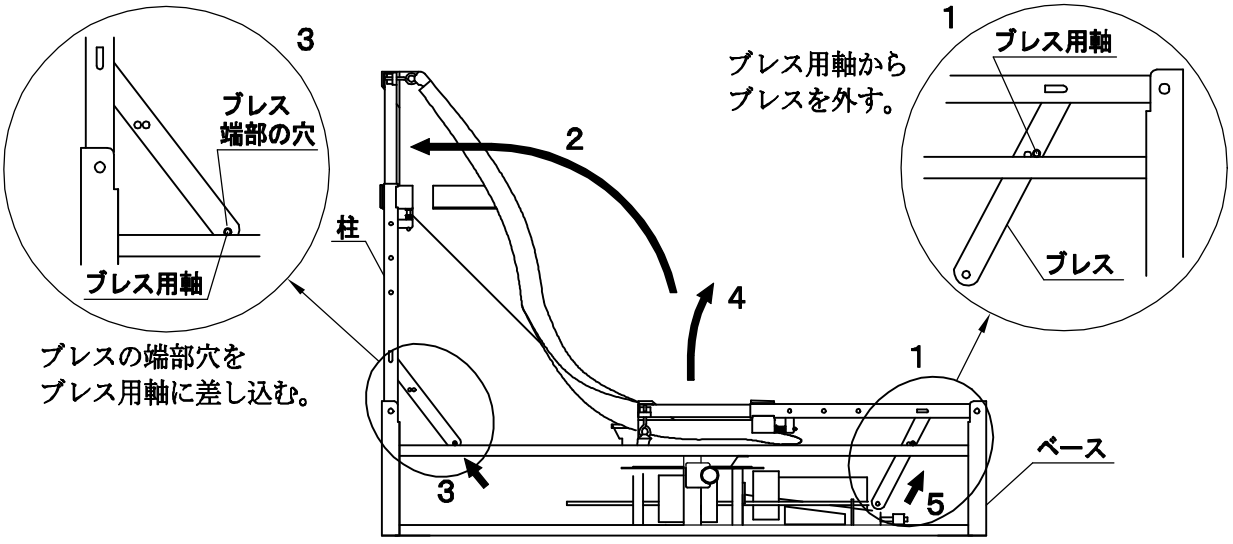


図3

（2）梁のセット

① 梁Dをホッパーに差込み、柱下の梁受けに入れます。（2本）(図4－1参照)

梁の差込み時、ロックピンが下がっていることを確認してください。(図4－2参照)

② ロックピンで梁Dを固定します。(図4－3参照)

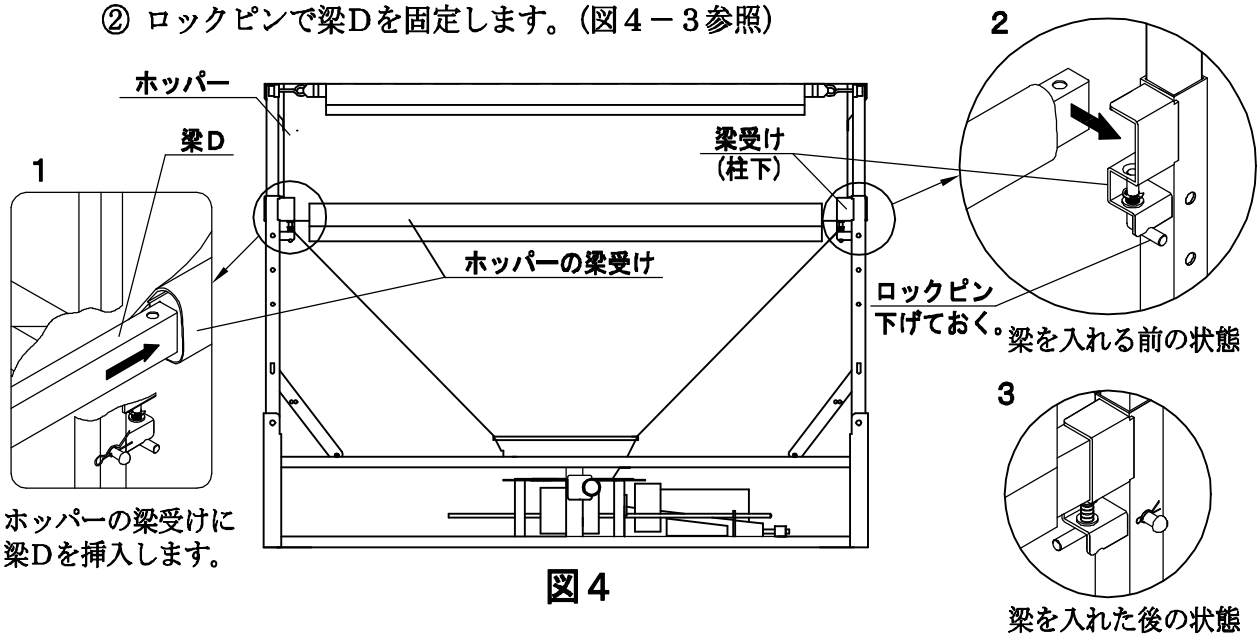


図4

■ 柱を伸縮する方法

① ロックピンを外して、梁Dを柱下の梁受けから外します。(図５参照)

② Ｒピン（抜止め用）を抜き、丸頭ピンを外します。

③ 変更する高さ・容量に合せて、柱上と柱下の穴位置を合せます。

④ 丸頭ピンを入れ、柱上と柱下の穴に通し、柱上と柱下を固定します。

⑤ 丸頭ピンにＲピン（抜止め用）を差し込みます。

⑥ 梁Dを柱上の梁受けに入れ、ロックピンを差し込みます。

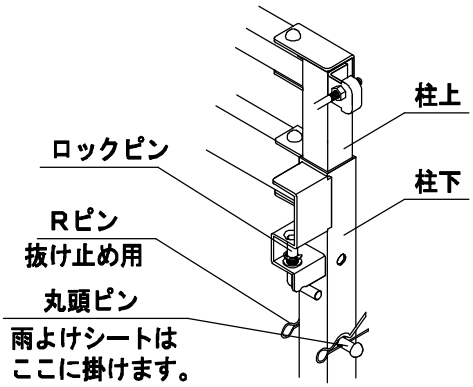


図５

※注意 ・柱を伸縮させるときは、籾を入れる前に行って下さい。

・柱を中穴、下穴で固定している場合は、ホッパーのたるみを内側に折り込んで下さい。（図６参照）

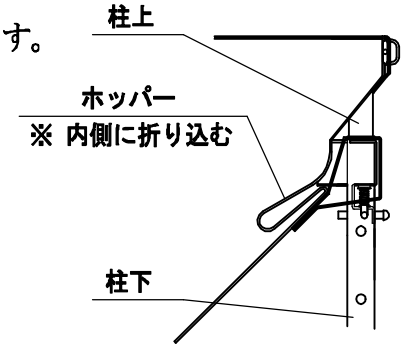


図６

（ 柱の各穴における仕様一覧表 ）

柱の固定穴	コンテナ全高	ホッパー容量
上　穴	1350㎜	1600ﾘｯﾄﾙ（約33袋）
中　穴	1250㎜	1400ﾘｯﾄﾙ（約30袋）
下　穴	1150㎜	1200ﾘｯﾄﾙ（約26袋）

■ スイッチボックスの説明

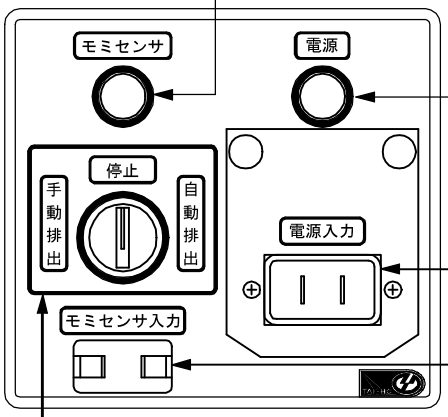


図７

モミセンサランプ
乾燥機の張込み口がいっぱいになるとモーターが止まり点灯します。しばらくすると動き出します。自動時、手動時とも同様です。

電源ランプ
電源が入力されると点灯します。電源入力コードを差しても点灯しない場合、入力電源異常です。

電源入力
電源入力コードを差し込みます。

モミセンサ
ホースに付いているセンサーコードを差込みます。
(注)上記専用プラグ以外は差込まないで下さい。
スイッチボックスを破壊する恐れがあります。

運転切替スイッチ（電源投入後、5秒間は動作しませんのでご注意下さい。）

（１）自動排出

① ホッパー内に籾が多量にあり、**シャッターを全開** で籾を排出する場合に使用します。

② ホッパー内の籾が少なくなると、自動的に残量センサーが働きモーターが停止します。

（２）手動排出

① 自動排出後、ホッパー内に残った籾を排出する場合に使用します。

② **シャッターを全開にしない場合** に使用します。(湿った籾や排出量を調整して排出する場合)
(シャッターを絞りすぎるとホースに穴が開くことがありますので注意して下さい。)

■ 排出手順

（１）排出１

一般的な排出の場合

① ホースを差し込みます。
② 電源コードを差し込みます。
③ スイッチを自動排出にします。
④ シャッターを全開にします。
残量センサーが作動するまで籾が
排出され、その後自動的に止まります。
⑤ スイッチを手動排出にします。
(残った籾をすべて排出させます。)
⑥ 排出終了後、スイッチを停止にします。
⑦ シャッターを閉めレバーを入れます。
⑧ 電源コードを外します。
⑨ ホースを外します。

（２）排出２

湿った籾や排出量を調整して排出する場合

①～② は排出１と同じです。
③ スイッチを手動排出にします。
④ シャッターを適度に開けます。
籾が排出されます。（シャッターの
開け忘れによる空運転やシャッターの
絞りすぎは、ホースの穴開き原因となり
ますので注意して下さい。）
⑤ 籾を全て排出させた後は、
排出１⑥～⑨と同じです。

■ 折りたたみ方法

組立と逆の手順を行うことで折りたたむことができます。

① 梁Ｄを外します。(梁Ｄの格納場所は図８参照)
② ベースのブレス用軸からブレスを外し､柱を倒します。
ホッパーをつけた状態でたたむ時はホッパーを内側に入れるようにして下さい。
③ ブレス中間部の穴をブレス用軸に差し込み､固定します。
柱上同士が重ならない場合は、ブレスの支点に近い穴を使用して下さい。(図８－２参照)
柱上が重なる場合は、上側の方のブレスは支点から遠い穴を使用して下さい。(図８－３参照)

※注意 ・ブレスの解除は､柱が倒れてくると危険ですので、必ず柱を支えながら行って下さい。

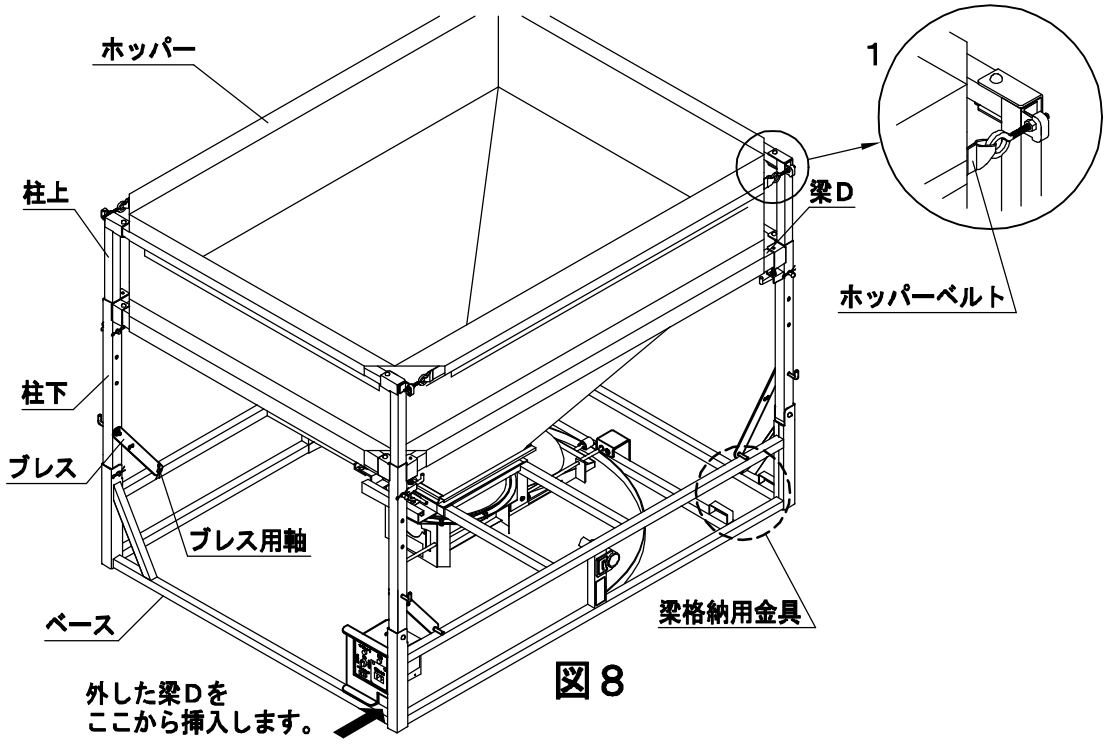


図８

図８－２

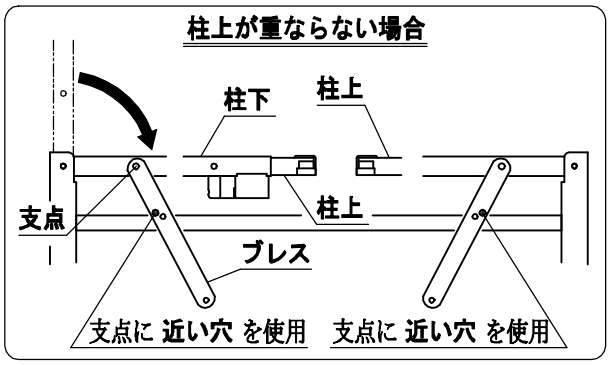
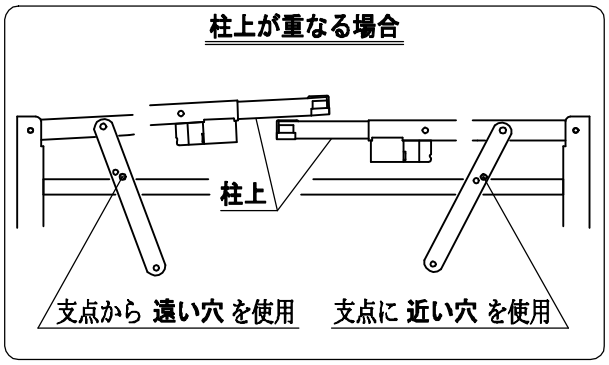


図８－３



■ ホッパーの外し方

ホッパーの清掃､補修等でホッパーを外す際は以下の手順で行ってください。

① 各梁及びホッパーベルトを外します。（図８－１参照）

② 丸頭ピンを外し、金具おさえを本体から外します。（図９参照）

③ ホッパー金具を本体より外します。

※注意 再度本体にホッパーを取り付ける際、梁を取付けた後､ホッパーベルト(図８－１参照)を きつく閉めすぎないよう注意してください。組立が困難になる場合があります。

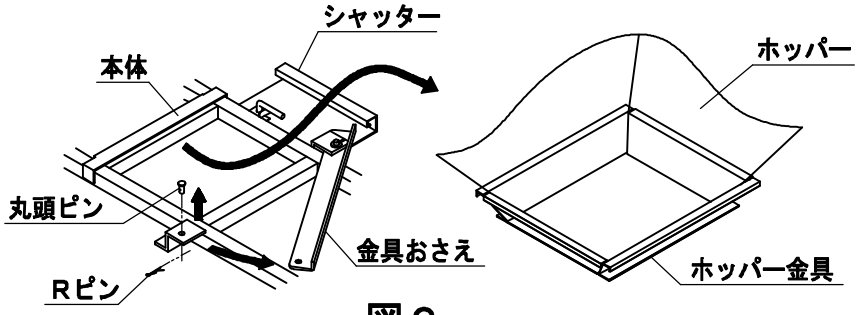
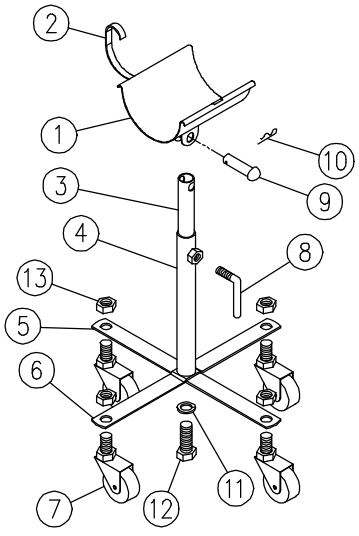


図９

■ 分解図

（1）ホーススタンド部



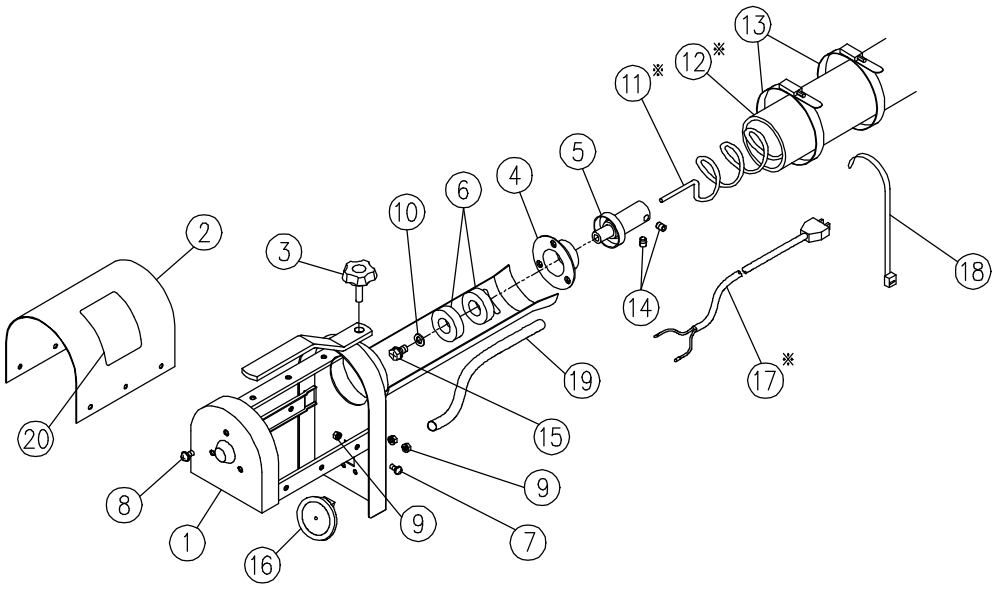
No	部 品 名		数量(※1)	
			M	C
1	保護カバーA	Mホース用	1	－
		Cホース用	－	1
2	ゴムバンド		1	
3	支柱パイプ		1	
4	スタンドパイプ		1	
5	脚 A		1	
6	脚 B		1	
7	キャスター（車輪φ40）		4	
8	Lボルト（M10）		1	
9	丸頭ピン（φ8×45）		1	
10	Rピン（φ8用）		1	
11	ばね座金（M12）		1	
12	六角ボルト（M12×30）		1	
13	六角ナット（M12 P1.25）		4	

※1 MはＨ２０M､Ｈ３０M､Ｈ４０M､Ｈ５０Mを
CはＨ１５C､Ｈ３０C､Ｈ４５C､Ｈ６５Cを示しています。

（2）ホース部

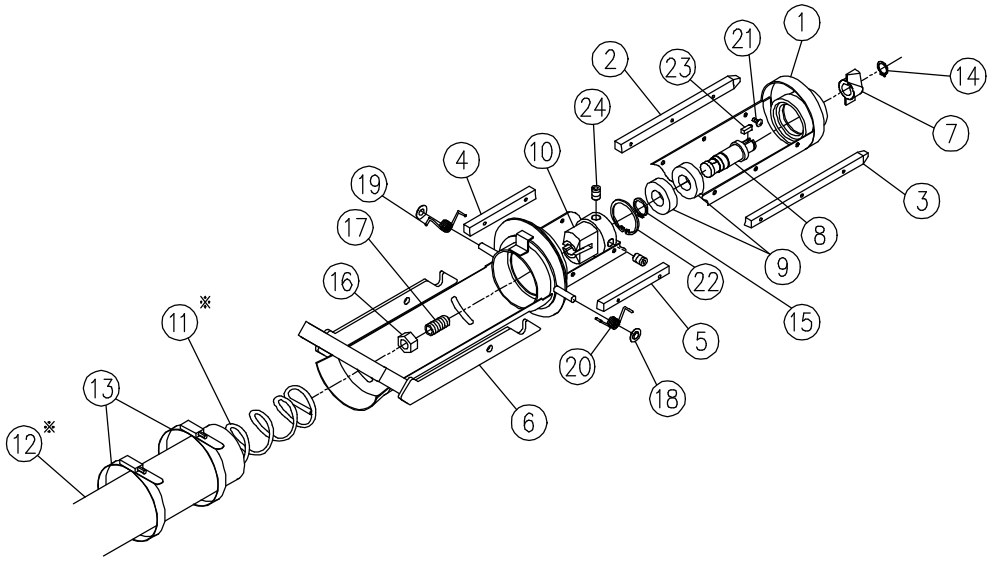
排出口

（H20M、H30M、H40M、H50M）



インナーロート

（H20M、H30M、H40M、H50M）



排出口部品表　(H20M、H30M、H40M、H50M)

No	部　品　名	数 量	No	部　品　名		数 量
1	排出口	1	14	六角穴付き止めねじ (M8×10)		2
2	排出カバー	1	15	ばね座金組込み十字穴付き六角ボルト (M8×15)		1
3	ノブボルト (M8×30)	1	16	籾センサー		1
4	ベアリング受け	1	17	センサーコード (※1)		1
5	ソケット軸	1	18	リリーサブルタイ WIT-120RR	H20M	6
6	ベアリング (6202Z)	2			H30M	8
7	平座金組込み十字穴付きなべ小ねじ (M5×12)	6			H40M	10
8	ばね座金組込み十字穴付きなべ小ねじ (M6×12)	3			H50M	12
9	ばね座金組込み六角ナット (M5)	8	19	ビニールチューブ		1
10	平座金 (M8)	1	20	注意、型式シール	TE-64-110-A1 (H20M)	1
11	送りバネ (外径φ55×P45) (※1)	1			TE-64-110-B1 (H30M)	1
12	ホース (内径φ63×外径φ73) (※1)	1			TE-64-110-C1 (H40M)	1
13	ホースバンド (φ80用)	2			TE-64-110-D1 (H50M)	1

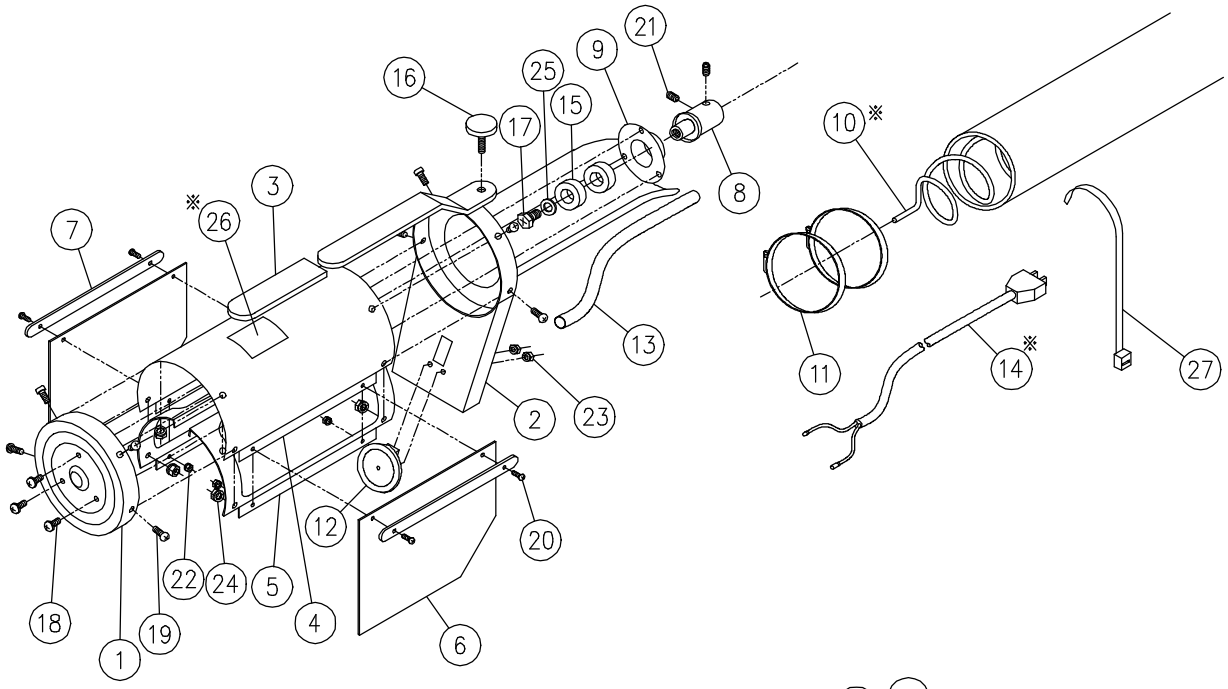
インナーロート部品表　(H20M、H30M、H40M、H50M)

No	部　品　名	数 量	No	部　品　名	数 量
1	インナーロート (φ55用)	1	13	ホースバンド (φ80用)	2
2	ガイドバーA	1	14	C形止め輪 (φ15軸用)	1
3	ガイドバーB	1	15	C形止め輪 (φ20軸用)	1
4	ガイドバーD	1	16	六角ナット (M14)	1
5	ガイドバーC	1	17	六角穴付き止めねじ (M14×30)	1
6	ホースレバー (小)	1	18	プッシュナット (φ8用)	2
7	クラッチハブ	1	19	スプリングA	1
8	駆動軸	1	20	スプリングB	1
9	ベアリング (6004Z)	2	21	十字穴付きトラスタッピンねじ (M4×12)	10
10	ソケット (φ55用)	1	22	C形止め輪 (φ42穴用)	1
11	送りバネ (外径φ55×P45) (※1)	1	23	キー (5×5×14)	1
12	ホース (内径φ63×外径φ73) (※1)	1	24	六角穴付き止めねじ とがり先 (M10×15)	2

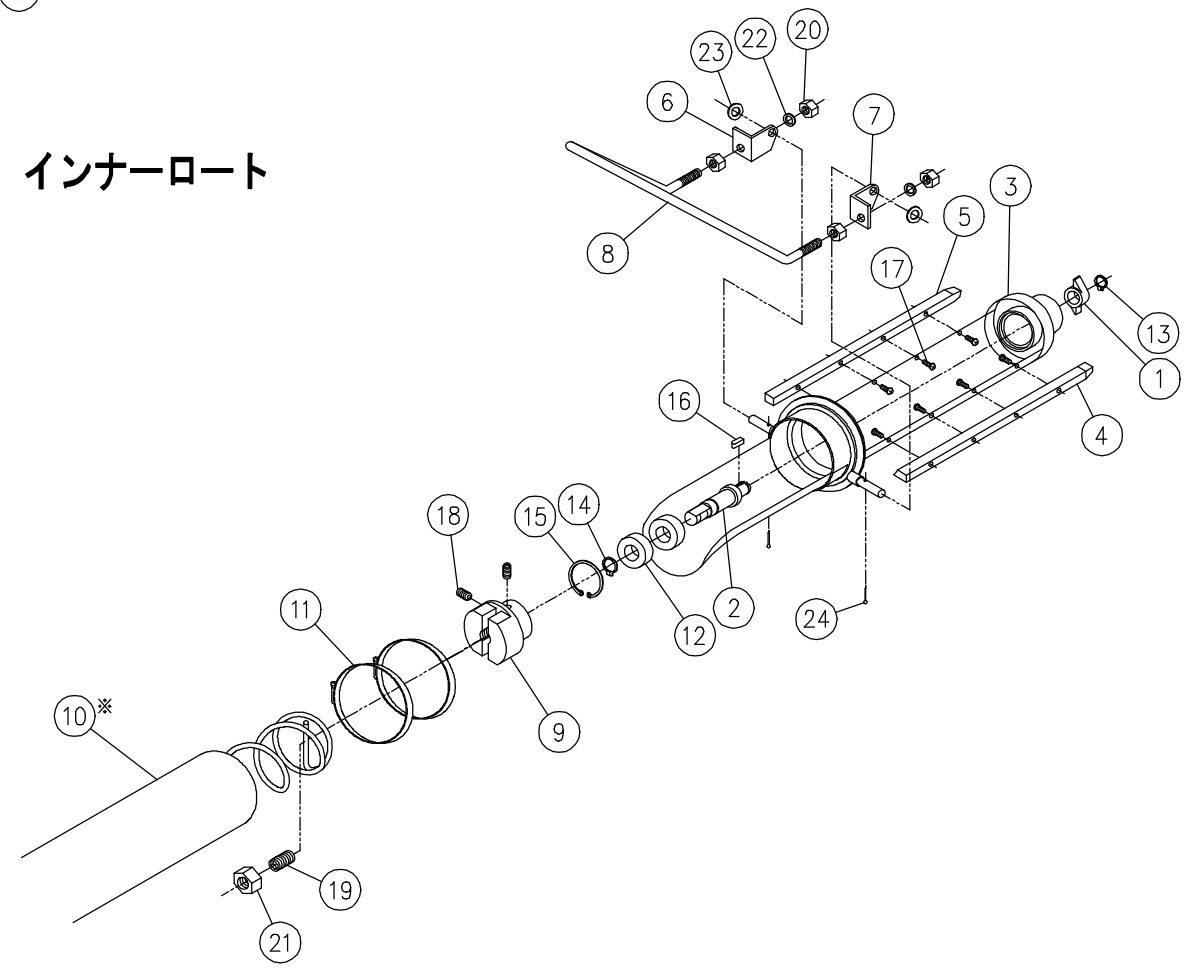
※1 送りバネ、ホース、センサーコードは各機種により長さが異なります。

（３） ホース部(H15C、H30C、45C、65C)分解図

排出口



インナーロート



ホース部(H15C、30C、45C、65C)部品表
排出口

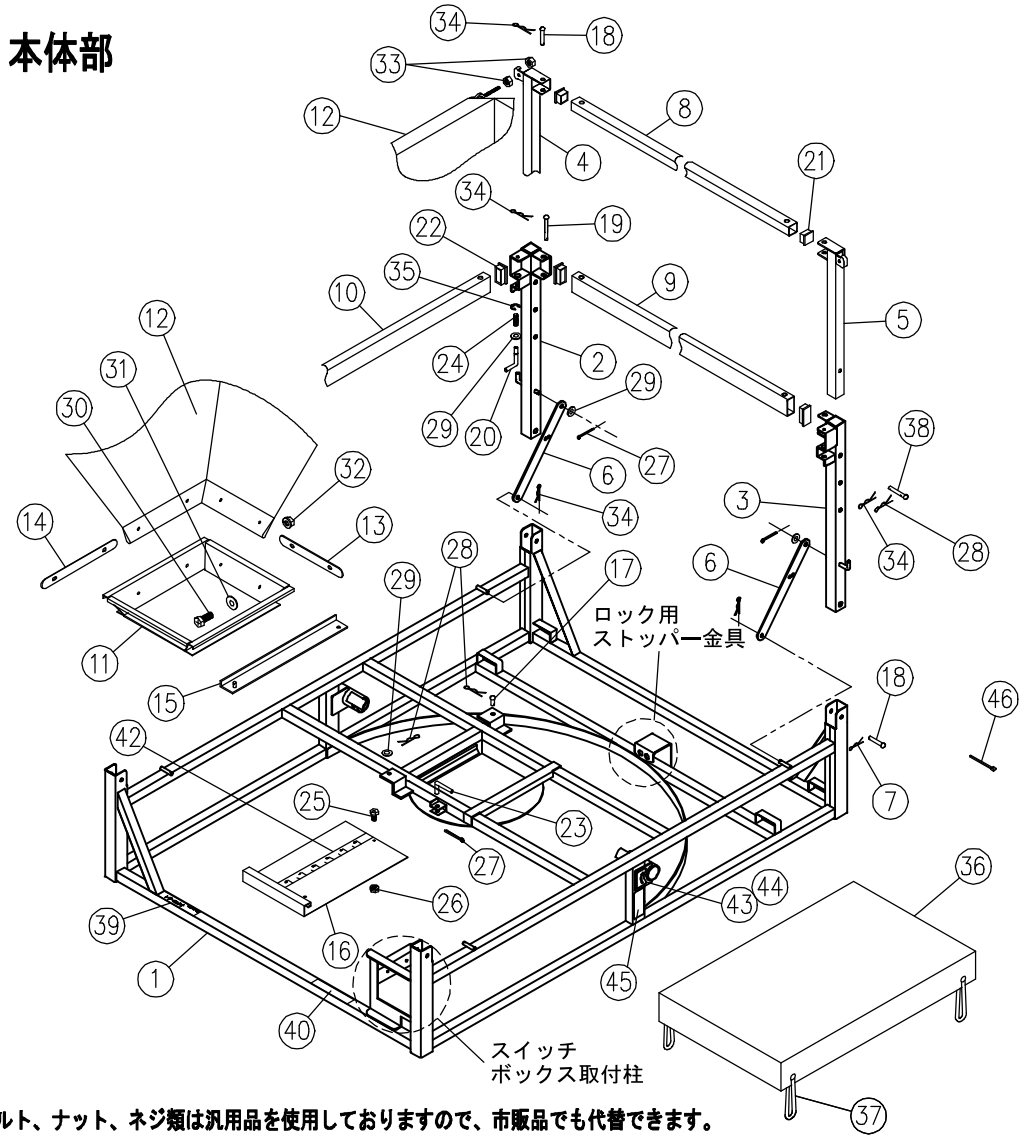
No	部　品　名	数 量	No	部　品　名		数 量
1	フランジカバー	1	16	ノブボルト (M8×40)		1
2	排出フランジ	1	17	ばね座金組込み十字穴付き六角ボルト (M8×15)		1
3	ハンドルニギリ	1	18	ばね座金組込み十字穴付きなべ小ねじ (M6×15)		3
4	排出カバー	1	19	十字穴付きなべ小ねじ (M6×15)		8
5	カバー補強	2	20	十字穴付きなべ小ねじ (M4×15)		4
6	カバー	2	21	六角穴付き止めねじ (M8×10)		2
7	カバー押さえ	2	22	ばね座金組込み六角ナット (M4)		4
8	ソケット軸	1	23	ばね座金組込み六角ナット (M5)		2
9	ベアリング受け	1	24	ばね座金組込み六角ナット (M6)		8
10	送りバネ	1	25	平座金 (M8)		1
11	ホースバンド	2	26	注意型式シール		1
12	籾センサー	1	27	リリーサブルタイ WIT-120RR	H15C	5
13	ビニールチューブ	1			H30C	8
14	センサー用コード	1			H45C	11
15	ベアリング (6202Z)	2			H65C	15

インナーロート

No	部　品　名	数 量	No	部　品　名	数 量
1	クラッチハブ	1	13	C形止め輪 (φ15軸用)	1
2	駆動軸	1	14	C形止め輪 (φ20軸用)	1
3	インナーロート	1	15	C形止め輪 (φ42穴用)	1
4	ガイドバー右	1	16	キー (5×5×14)	1
5	ガイドバー左	1	17	十字穴付きトラス小ねじ (M4×12)	8
6	フックガイドA	1	18	六角穴付き止めねじ (M10×15)	2
7	フックガイドB	1	19	六角穴付き止めねじ (M14×30)	1
8	フックハンドル	1	20	六角ナット (M8)	4
9	ソケット	1	21	六角ナット (M14)	1
10	ホース	1	22	ばね座金 (M8)	2
11	ホースバンド	2	23	平座金 (M8)	2
12	ベアリング (6004Z)	2	24	割りピン (φ2.5×15)	2

※ホース、送りバネ、センサー用コード、注意型式シールは各ホース長により部品が異なります。

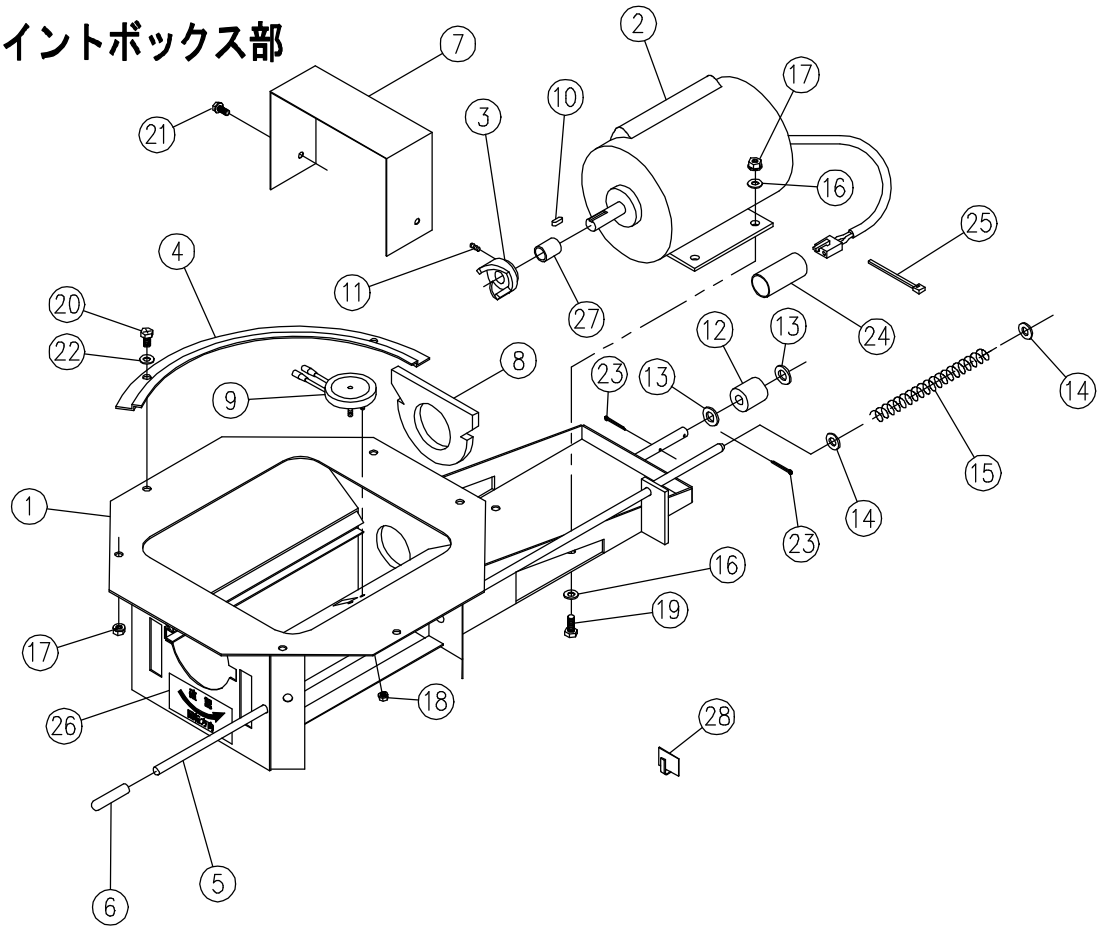
（4）本体部



記: ボルト、ナット、ネジ類は汎用品を使用しておりますので、市販品でも代替できます。

No	部品名	数量		No	部品名	数量		No	部品名	数量	
		10S	10T			10S	10T			10S	10T
1	ベース（MAC, MBC-10用）	1		17	丸頭ピン（金具押さえ用）	1		34	Rピン（φ10用 Bタイプ）	16	
2	柱下A（MAK, MBK-10用）	2		18	丸頭ピン（上梁, 柱下用）	8		35	E形止め輪（呼び径 9）	4	
3	柱下B（MAK, MBK-10用）	2		19	丸頭ピン（下梁用）	4		36	雨よけシート	1	
4	柱上A	2		20	ロックピン（MAK, MBK-10用）	4		37	引掛けゴム	4	
5	柱上B	2		21	角栓（□35×t1.6用）	4		38	丸頭ピン（柱固定用）	4	
6	ブレス（MAK, MBK-10用）	4		22	角栓（60×30×t1.6用）	8		39	型式シール	1	
7	ヌケドメピン（φ10用）	4		23	レバー	1		40	注意シール（67-064-2005）	1	
8	梁A（上部）	2		24	バネ	4		41	取扱説明書	1	
9	梁C（下部）	2		25	六角ボルト（M6×10）	1		42	目盛りシール	1	
10	梁D（下部）	2		26	ばね座金組込み六角ナット（M6）	1		43	回転方向シールA	1	
11	ホッパー金具	1		27	割ピン（φ2.5×20）	5		44	回転方向シールB	1	
12	ホッパー（MAK, MBK-10用）	1		28	Rピン（φ10用）	6		45	注意シール TE-64-114	2	
13	ホッパーおさえ板A	2		29	平座金（M10）	9		46	インシュロックタイ AB-200	8	
14	ホッパーおさえ板B	2		30	六角ボルト（M8×20）	8					
15	金具おさえ	1		31	平座金（M8）	8					
16	シャッター（Mホース用）	-	1	32	ばね座金組込み六角ナット（M8）	8					
	シャッター（Cホース用）	1	-	33	六角ナット（M8）	8					

（5）ジョイントボックス部

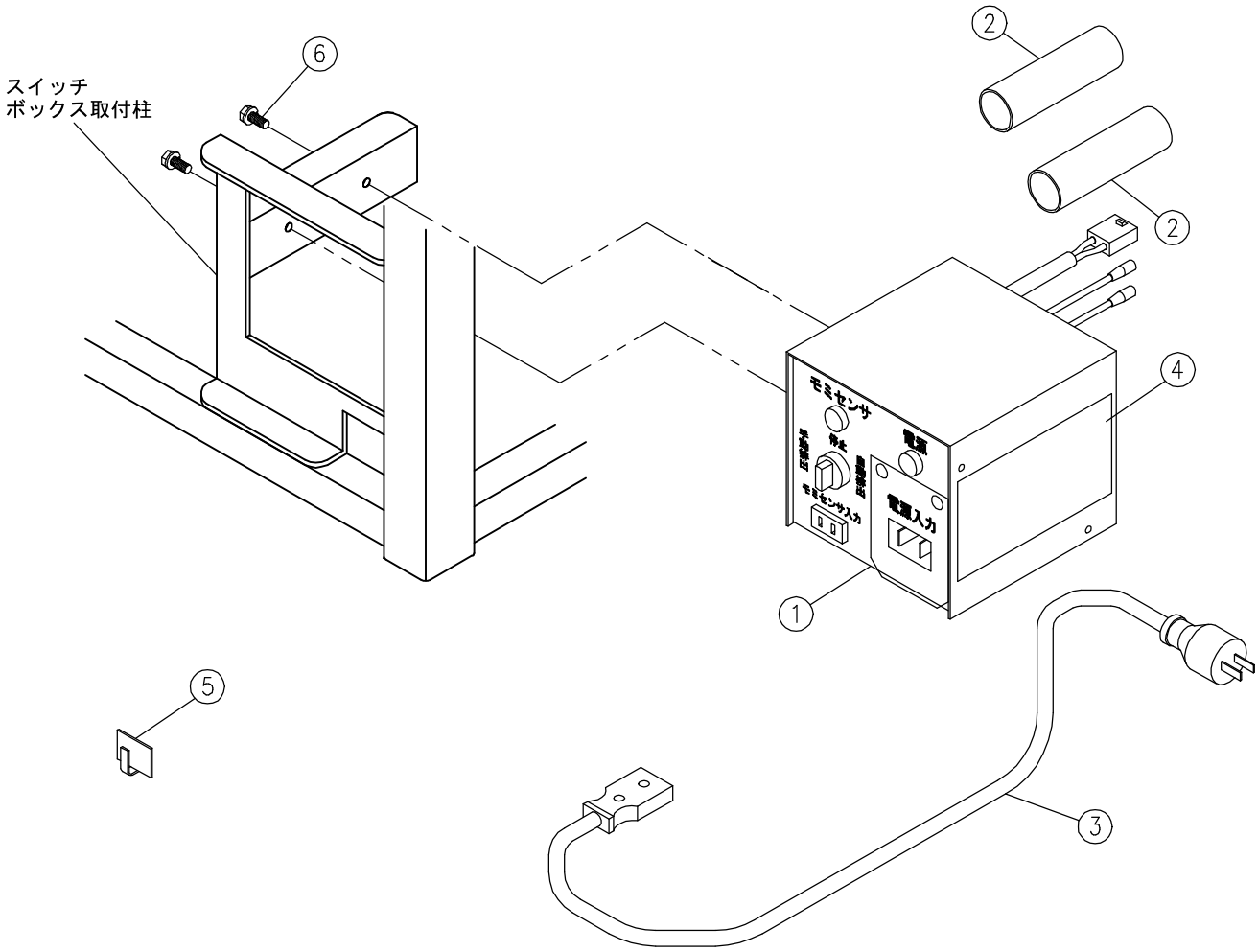


記: 図は ＭＡＣ－１０Ｔ-Ｈ３０Ｍ を示しています。

No	部品名		数量（※1）			No	部品名		数量			No	部品名		数量		
			10S	10TH5	10TH3				10S	10TH5	10TH3				10S	10TH5	10TH3
1	ジョイントボックス	三相	1	－		10	キー	8×7×15	1	－		23	割ピン（φ3.2×20）		4		
		単相	－	1				6×6×15	－	1	－	24	被覆パイプ2（φ18×60）		－	1	
2	モーター	三相 1.5kw	1	－				5×5×15	－		1	25	インシュロックタイ AB-200		1		
		単相0.75kw	－	1	－	11	六角穴付き止めねじ	M8×10	2	－		26	回転方向シール	三相	1	－	
		単相 0.4kw	－		1			M5×10	－	1				単相	－	1	
3	クラッチツメ	穴径 φ24	1	－		12	コロ		1			27	カラー	φ24×35	1	－	
		穴径 φ19	－	1	－	13	平座金（M12）		2					φ19×25	－	1	－
		穴径 φ16	－		1	14	平座金（M10）		2					φ16×25	－		1
4	ジョイントボックスおさえ		3			15	バネ		1			28	ピタックスステッカー S-50		1		
5	ボックスハンドル	三相	1	－		16	平座金（M8）		8								
		単相	－	1		17	ばね座金組込み六角ナット（M8）		10								
6	塩ビキャップ		1			18	ばね座金組込み六角ナット（M5）		2								
7	モーターカバー		1			19	十字穴付き六角ボルト（M8×20）		4								
8	パッキン	三相	1	－		20	十字穴付き六角ボルト（M8×15）		6								
		単相	－	1		21	ばね座金組込み十字穴付き六角ボルト（M8×15）		2								
9	残量センサー		1			22	平座金（M8）		6								

※1 １０Ｓ は ＭＢＣ-１０Ｓ を １０ＴＨ５ は ＭＡＣ-１０Ｔ-Ｈ５０Ｍ を １０ＴＨ３ は ＭＡＣ-１０Ｔ-Ｈ３０Ｍ を示しています。

（6） スイッチボックス取付部



記: 図は MAC-10T-H30M を示しています。

No	部 品 名		数 量 (※1)		
			10S	10T-H50M	10T-H30M
1	スイッチボックスアッシー	三相 1.5kw	1	-	
		単相0.75kw	-	1	-
		単相 0.4kw	-		1
2	被覆パイプ1（φ18×100）		2		
3	電源コード	三 相	1	-	
		単 相	-	1	
4	スイッチボックス取扱シール TD64182		1		
5	ピタックスステッカー S-50		2		
6	ばね座金組込み十字穴付き六角ボルト (M6×15)		2		

※1 10S は MBC-10S を示しています。

■ 仕　様

型　　式	MAC-10T-H30M	MAC-10T-H50M	MBC-10S-H30C	MBC-10S-H45C	MBC-10S-H65C
全　　長	１，７６０mm				
全　　幅	１，３２６mm				
全高・容量	全　高 / 容　量 上穴　１，３５０mm　１，６００ﾘｯﾄﾙ（約３２袋） 中穴　１，２５０mm　１，４００ﾘｯﾄﾙ（約２８袋） 下穴　１，１５０mm　１，２００ﾘｯﾄﾙ（約２４袋）				
重　　量	８９ｋｇ	９４ｋｇ	９５ｋｇ		
モーター	単相100V 0.4kW	単相100V 0.75kW	三相200V 1.5kW		
ホース長（有効長）	３ｍ（２ｍ）	５ｍ（４ｍ）	３ｍ（２ｍ）	4.5m（3.5m）	6.5m（5.5m）
ホース径	内径φ63×外径φ73		内径φ93×外径φ103		
排出能力	最大5～6ｔ/ｈ(83～100kg/分)		最大8～12ｔ/ｈ(133～200kg/分)		
首振り角度	約１８０°				
標準装備	ホーススタンド、雨よけシート				
上記以外のホース完備	型式　ホース長　有効長 H20M　２ｍ（１ｍ） H40M　４ｍ（３ｍ） （単相100V 0.4kWで使用可能）		型式　ホース長　有効長 H15C　1.5m　(0.5m)		
オプション　回転スタンド	ＬＴ-７０１（軽トラック用） ＬＴ-７０３（１ｔ ～ １．５ｔ用）				

記：本仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。

■ 使用ホースについて

◆ 本製品の適用ホース完備は、MAC型：H20M、H30M、H40M、H50M（緑色）

MBC型：H15C、H30C、H45C、H65C（青色）です。

※ MBC型は、旧製品のホース完備、H15DM、H30DM、H45DM、H65DM（緑色）は使用できません。

◆ スイッチボックス取付位置の都合上、MAC型以前にご購入いただいたMホースは

センサーコード長が足りない場合があります。

※ センサーコード長が足りない場合は、別売りのMAC型対応のセンサーコードをご注文ください。

製造元 株式会社タイショー TAISHO

水戸市元吉田町1027
TEL 029（247）5411
FAX 029（248）2172